

知って得して、見て得して、町の歴史



八幡堀界隈のお店へ行こう！

近江八幡開町の祖「豊臣秀次」と「八幡商人」

【麻屋 市田清兵衛】(小幡町)

市田家は商号を山一と称し、屋号を麻屋としました。神崎郡石川村の出身で六角佐々木氏に仕えた武士と伝えられています。初代は庄兵衛と称しましたが二代目からは代々清兵衛を名乗りました。慶長年間に八幡に移住し、小間物商を始めました。新町四丁目竹敷が屋敷に沿ってあり、屋敷の裏手には元禄六年まで現在孫平治町浜にある西方寺が存在していました。

二代目は長女に養子を迎え、彼は天秤棒を肩に行商をし初代の教訓を守り商道に励みました。延享二年(1745)小幡町中米屋志十郎の屋敷を譲り受けました。

三代目は更に呉服太物を加え上野(こうづけ)群馬県)安中の支店(のち高崎に移転)を根拠地として織物類などを行商し、帰りに上州産の絹、生糸、真綿を仕入れ、江戸・名古屋・京都でうり捌き、また大坂産などの繰り綿をもつて信州・上州で販売し東西を往復して巨富をえました。将来の繁栄を見込み高崎へ移りました。四代目は先代の開いた高崎店を改革し、一流店にしました。五代目は子がなく分家の孫兵衛を後継者としました。

六代目孫兵衛は明和二年(1765)44歳で相続し、六代目の女に養子を迎え再興しました。従来の取り扱いに加え質屋、葺商、瀬戸物を取り扱いました。高崎店は確乎たる基盤を固めました。七代目は15歳で相続したが19歳で死去し、八代目は六代目の後妻で先代の突然の死で次男がまだ10歳のため、やむを得ず跡目相続をしました。女主人で大家を経営するのが困難とし、益田村の旧家益田源之助三男を迎え、六代目の五女と結婚させ、九代目清兵衛を襲名させました。しかしその妻が26歳で亡くなりました。その妹を後妻に向え長男が出生しました。

寛政十年(1798)高崎本町より出火した火は被災家屋七千戸余、市田高崎店も消失しましたが逸早く再建し開店しました。九代目は識見衆に秀れ、町民も悦服する人物でありました。領主朽木氏は苦しい財政を財政豊富な八幡町民に求め御仕送り方という名称を与え苗字帯刀を許し、総年寄り、頭取を仰せつかりました。

文政五年(1822)「八幡朱印騒動」は町の存在に係る大事件であり、九代目は梅原次郎兵衛と江戸に出向き幾多の困難に遭遇し、解決の目処がついたとき心労により55歳で亡くなりました。文政九年(1826)正月従来朽木領であったが八幡町は幕府の直轄領となり、信楽の多羅尾鞠負が支配する事となりました。

十代目の妻は九代目の娘で従兄夫婦でした。本家存続のため厳しい世情を乗り越えるため、ひたすら守勢の生涯であった十代目です。十一代目養子小四郎に譲りましたが高崎店で病死し、十二代目も病死、十三代目未亡人が相続しました。十一代目の長女が19歳になり蒲生郡山ノ上村の森竹三郎を婿として迎え、十三代目となり当時廃藩置県の改革が行われ物情騒然として商家の破産が続出して、明治10年類焼し何とか再興し開店しました。明治13年またや大火となり町が焼け野原となりました。また、妻が26歳で亡くなり、十三代目は後妻に妻の妹を娶り清太郎を出生しました。

高崎店はその後、新しく砂糖を取り扱い盛況でありました。10歳の清太郎では幼なすぎため、19歳になる姉に信楽の奥田家から覚次郎を婿養子に迎えました。十四代目清太郎は病弱ため姉婿の覚次郎が家計を代行し、のち覚次郎が十五代目となりました。十五代目は明治34年(1901)推薦され八幡町長に就任しました。この年大津に在った県立商業高校を八幡に移転する運動が起こり、同年5月5日に八幡商業学校が誕生しました。十五代目は才子で独学で外国語を習得しましたが、商売の方は放漫で、支配人をしていた西田義之助により絹物取引に失敗し、店の金を使い込みされ、大正四年(1915)に御大典を祝いのそれを機に伝統ある市田高崎店は閉鎖しました。

市田清兵衛家歴代の墓は中村町の西光寺に現存します。市田日記は宝永四年(1707)二月高崎店開店に始まり明治39年(1906)同店閉店までの二百年に亘る詳細な商売上の記録ですが、世の変動や物価の変動等貴重な資料となり滋賀大学に保存されています。



※参考文献 近江八幡人物伝 近江八幡町史会刊より抜粋

### NPO 法人秀次倶楽部会員募集

豊臣秀次は幼い頃から、りっぱな武士になるため、武道にはげみ、豊臣秀吉の良き後継ぎとして努力してきました。秀吉によって、秀次がなぜ、切腹までさせられ、その上全ての側近や妻、子供までもむごい処刑にあったのでしょうか。また、関白までなった人物なのに歴史的な資料が残っていないのも不思議です。武力と学識にすぐれており、周りの者全てを消さなければならぬくらい影響力のある人物であったため、秀吉は復讐を恐れたのでしょうか。

八幡の町を見る限り、戦うためのまちづくりではなく、町民のためのまちづくりがなされており、18歳の若さで都市区画ができるほどの人物で、また優れた側近がいた証だと思えます。秀次のロマンと愛が漂うまち、私達はこの430年間伝えられてきた秀次の悪いイメージを変えていきたい、何百年かかっても、と思っています。

まず、私達がこの町を「住んでいてよかった」といえることで、歴史を変えることになると思っています。八幡山から見わたす町には、祖先が築いたびっくりするほど多くの遺産が残されているのです。

※参加お申込は住所・氏名・年齢・職業・連絡先をご記入の上、FAXまたはハガキでお申込み下さい。住所は県内外どこでも参加できます。

#### 特定非営利活動法人 秀次倶楽部

- ◆創立 平成6年8月(NPO法人化平成15年10月)
- ◆会員 30名(平成29年4月現在)
- ◆事務局 近江八幡市出町487-1(有)ラビットハウス内 TEL 0748-33-2914 FAX 0748-32-3514
- ◆目的 魅力と活力のあるまちづくりを目指した豊臣秀次の『心』を受け継ぐ活動。
- ◆活動内容 秀次公顕彰事業と勉強会。次世代のこども達への学習会。秀次公縁の地県外研修事業。
- ◆活動範囲 主に滋賀県近江八幡市内研修事業
- ◆会費 年会費5,000円(研修旅行等は実費です)

## 参加者大募集! 6月17日(土) 参加無料

# 西の湖と葦を学ぼう!

ヨシ笛コンサート 演奏 ほつらいいん

石巻への応援メッセージを葦紙に書きます。 義援金箱を設置しています。ご協力下さいね!

●ヨシペン教室 指導：柳澤一芸●

しめきり 6月5日 消印有効 募集人数 40名

◆開催場所：びわこ揚水/西の湖

9:30 受付(びわこ揚水入口正面)  
9:45 挨拶学習内容の説明と注意事項  
10:15 ヨシ笛コンサート  
11:45 昼食(ヨシうどん、ヨシアイス、ヨシせんべいなど試食)  
13:00 ヨシペン、よし紙の説明  
よしはがきに手紙を書こう(東北被災地へ) 施設見学  
14:30 解散

持ち物・服装など

- 筆記用具●水筒●タオル
- 試食は出ますが少量の昼食をご用意下さい。
- 小雨決行、大雨の場合は室内で学習します。
- 駐車場は集合場所にあります。

申込み方法 往復はがきに下図のように記入して郵送してください。先着順です。

往信	〒523-0837 滋賀県近江八幡市 大杉町30-1 ギャラリースペース新町浜 びわこ揚水 NPO法人秀次倶楽部 宛
返信	〇〇〇〇〇〇 お名前 ご自分の住所

主 催 NPO法人秀次倶楽部 事務局/ 滋賀県近江八幡市大杉町30-1 ギャラリースペース新町浜  
TEL 0748-33-2914 FAX 0748-32-3514  
びわこ揚水国営造成推進協議会 近江八幡市北津田町1503番地 TEL 32-4555 FAX 32-4559  
E-mail biwako@zc.ztv.ne.jp URL http://www.zc.ztv.ne.jp/biwako/

### クイズ

文政五年(1822)「八幡朱印騒動」は町の存在に係る大事件であり、○代目は梅原次郎兵衛と江戸に出向き幾多の困難に遭遇し、尽力しました。さて何代目でしょうか。

◆抽選で5名様 葦菓子と喫茶券ペアを差し上げます  
ご希望の方は答え・郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入の上、官製はがき又はFAXで応募下さい。抽選でお送りします。  
(応募締切は6月5日必着) 当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

〒523-0837  
近江八幡市大杉町30-1(有)ほのぼの館 クイズ係 FAX 0748-32-3514

後援/近江八幡商工会議所女性会 (一社)近江八幡観光物産協会 西川嘉右衛門商店 てんびんロード商店街  
(一財)ハートランド推進財団 二十一世紀土地改良区創造運動 西の湖伊庭内湖流域みずすまし推進協議会

当選者発表  
おめでとうございます! 答え: 佐々木

加茂町	K.Mさん	佐々木
金剛寺町	U.Eさん	
日吉野町	YNさん	
若菜町	S.Iさん	
大房町	O.Sさん	

## 近江八幡は、1400年もの歴史を持つ木珠作りのふるさと。

カワサキの木珠は「滋賀県伝統的工芸品」に指定されています。その伝統を受け継いだ「技」と世界中の美しい「レアウッド」が出逢い、『レアウッドビーズ美樹』が誕生しました。

「レアウッドビーズ美樹」八幡堀石畳の小路店

株式会社 カワサキ  
〒523-0894 滋賀県近江八幡市中村町690番地  
TEL 0748(33)5101 FAX 0748(33)5103  
kawa108@silver.ocn.ne.jp  
http://www.kawasaki-beads.com

近江八幡 本地師 川崎半兵衛

[Bijoux] 美樹  
レアウッドビーズ美樹(ビジュ)八幡堀石畳の小路店  
〒523-0837 滋賀県近江八幡市大杉町12  
TEL 0748(33)5251 info@rw-bijoux.jp  
定休日: 年末年始、火曜日(但し祝日の場合は営業)

日本の銘木「松」「桧」をはじめ世界の美しい『レアウッドビーズ』を使用してブレスレット・ネックレス等のアクセサリや数珠をお作りいただけます。あなただけのオリジナルアクセサリ・数珠を作ってみませんか?



お誕生日・記念日 花束プレゼント (6月の方) 3名様

※必ずお誕生日を明記下さい

花王アタック1キロ8個入り (1ケース) 10名様

[トマトカード番号の記入をお願いします]

- \* 岩合光昭写真展 **ねこの京都** 美術館「えき」KYOTO 6月4日迄 30名様
- \* 第72回 春の院展 京都高島屋7階グランドホール 6月5日迄 30名様
- \* うつわ ドラマチック展 滋賀県立陶芸の森陶芸館 6月11日迄 10名様
- \* 杉浦非水 モダンデザインの先駆者 細見美術館 6月11日迄 10名様
- \* これぞ暁斎 世界が認めたその画力 美術館「えき」KYOTO 7月23日迄 30名様
- \* プロ野球手帳 10名様
- \* 井上章一の現代洛中洛外もよう スクラップブック 20名様

締切

花束  
洗剤、チケット等

5月31日迄  
5月31日迄

当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。予めご了承ください。

ご希望の方は郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望の品一品を「記」の上、官製がき又はFAXで下記販売所まで、ご応募下さい。抽選でお送りします。

近江八幡の観光スポットを訪ねてみませんか!

くれはちまんぐう 公礼八幡宮

公礼の宮(公礼八幡宮)は1300年余りの歴史が有り、近江八幡ではもっとも古い社であり、御神紋左三ツ巴御祭神は應神天皇とありますが以前は吉士長丹(きののながに)が祀られていたと伝えられています。地元の民に祀られ、医療に関してもたらされた行事であるといわれている「足洗いの神事」が旧暦の6月1日におこなわれます。

吉士長丹は孝徳天皇の時代。白鳳時代に白雉(はくち)4年(653)に遣唐使として中国に渡り、翌年無事に重責を果たして帰国し、当時の先進国である唐の学問や制度を学習輸入するため農作法や織物技術、宝物など多くの貴重な文物を持ち帰りました。その功績により「呉(くれ)」という姓を賜り、又200戸の封戸を与えられました。そして彼の功績や徳を慕った地元の人達によっていつしか祭神として祀られていたものと考えられます。公礼の宮には巨勢忠久(こせのただひさ)という画家の筆による吉士長丹の肖像画が納められていました。現在ではその原本は失われてしまいましたが、東京国立博物館に模写品が所蔵されており、当時の服装などを知る貴重な資料となっています。この肖像画は二軸あり、一つは緑の衣裳、もう一つは赤の衣裳を身につけています。これは遣唐使としての功績を讃えられて昇進したときの前後の位階を表わす衣裳の色と考えられます。彼の功績については「日本書紀」にも登場し、近江八幡では最も最初に出てくる歴史上の人物であります。



公礼八幡宮

古代近江と水運との密接な関係は否定し難く、歴史事実としてこれ以上は知り得る事が出来ないようです。



吉士長丹イメージイラスト

所在地 〒523-0895 近江八幡市宇津呂町 135 本殿・境内建物 一間社流造 間口三尺 奥行二尺 覆屋あり 主な祭礼 足洗い 太陰暦6月1日

神社の傍らに湧水が今でも流れ、池の横には薬師如来の御堂があり足洗いの日に開帳され祭られています。この池の水に手足を浸すと1年中しもやけにならないと言われていました。

公礼八幡宮は呉姫(くれは)・漢姫(あやは)という二神が祀られるとの由緒をもち、以前は機織の女性を中心になって手足を洗いにきたといわれています。(近江蒲生郡志)いつの頃からか初夏の行事になり、一時期は神社の前が行列になるほどでありました。しもやけや機織をする事が少なくなった現在では訪れる人も少なくなり、氏子の人々によって支え続けられています。参考文献:近江八幡の歴史第三巻・六巻(近江八幡市)

〒523-0867 近江八幡市魚屋町元9 京都新聞近江八幡販売所 TEL 32-2743 FAX 32-3504



美婦素敵 oumikaneyasu.com 近江牛肉専門店 近江かね安 ショッピングサイト



JR近江八幡駅より 徒歩5分

近江野で遊狩した牛の味、黒毛和種の雌牛のみを扱う、すき焼き、しゃぶしゃぶ、ステーキの店。和牛本来の味わいを醸し出す、すき焼き。味の余韻が続くしゃぶしゃぶ。塩コショウのみにて最上のごちそう美婦素敵。焼肉や牛丼もあります。

近江かね安 〒523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町 747-1 TEL: 0748-33-2628 FAX: 0748-33-2698 営業時間▶精肉部: AM 9:00-PM 7:00 飲食部: AM 10:00-PM 10:00 定休日▶水曜日